

#### IV. 平成25年度前期 南紀熊野サテライト開講授業

##### 1. 大学院授業科目

|        |                      |      |     |
|--------|----------------------|------|-----|
| 授業科目名  | 歴史的環境と地域づくり          |      |     |
| 単位数    | 2                    | 授業形態 | 講義  |
| 担当教員   | 永瀬 節治 (ゲスト講師も予定)     |      |     |
| 開講     | 南紀熊野サテライト            | 区分   | 大学院 |
| 実施日・時間 | 5月10日(金) 18:30~20:50 |      |     |
|        | 5月11日(土) 10:00~16:00 |      |     |
|        | 5月17日(金) 18:30~20:50 |      |     |
|        | 5月18日(土) 10:00~16:00 |      |     |
|        | 5月31日(金) 18:30~20:50 |      |     |
|        | 6月1日(土) 10:00~16:00  |      |     |

##### 【講義内容】

人口減少社会に突入する一方で、量より質を追求する成熟社会を迎えた日本において、歴史・文化を活かした地域づくりがあらためて着目されています。本講義では、地域の営みの器である空間と、そこで育まれる生活文化を包含する「歴史的環境」という概念をキーワードに、それを保全するだけでなく、積極的に活用することで、持続可能な地域づくりを実現するための施策・仕組みや取り組みについて学びます。なお本講義は、レクチャーとフィールドワークを取り入れた演習形式で実施し、最終回にて、田辺市を対象とした具体的な地域づくりについて提案してもらいます。

(成果物について、個人単位とするか、グループ単位とするかは、履修者の状況により判断します。)

##### 第1・2回(1週目): 歴史的環境の把握と保全

「景観・町並み」、「近代化遺産」、「文化的景観」、「世界遺産」などのキーワードを手がかりに、地域に固有の歴史的環境を把握し、保全するための仕組みや手法について学びます。

※後半では、田辺市内におけるフィールドワークを予定。

##### 第3・4回(2週目): 歴史的環境を活かす取り組み

地域資源としての歴史的環境を、地域づくりに活かす取り組みについて、全国の事例や田辺市の現在の取り組みを交えながら、歴史的環境に根ざした産業、暮らし、観光、環境・エネルギーなど、統合的な地域づくりのあり方を考えます。

※ゲストによるレクチャーも予定。

##### 第5・6回(3週目): 地域のビジョンとアクションを組み立てる

田辺市の歴史的環境を活かした地域づくりについて、将来のビジョンと具体的なアクションを提案します。成果物の作成・発表とディスカッション、総括を行います。

##### 【テキスト・教材】

特に指定しない。講義の際に適宜資料を配布する。

##### 【成績評価】

毎回の出席と最終成果物(レポートもしくはパワーポイント)の提出による。

※最終回でのプレゼンテーションへの参加は必須です。

##### 【事前学習】

講義時間外においても、積極的に文献・資料やインターネットを活用して情報を収集し、また実際に現地を見る等により、田辺の地域資源に関する知見と実体験を蓄積しておくことを推奨します。